

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民-23 中小企業支援事業				ザイムスコード及び個別事業名				
	主管課	産業振興課		関連課		374	融資預託事業		
分野名	産業振興				375	信用保証料助成事業			
目標 (目標値)	融資等を通じて中小企業者の経営安定を図る。				376	特別融資利子補給事業			
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考					
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯						
運営資源 状況	決算値	445,120千円	312,269千円	市融資制度 ・創業資金融資 ・事業資金融資 ・経営安定資金融資					
	(国・県)						指標と評価		
	(負担金等)	400,433千円	300,108千円				指標	①融資現在高	②融資効率 (融資現在高 ÷ 預託額)
	(一般財源)	44,687千円	12,161千円				評価	◎	◎
	人員配置数	1.2人	1.1人				◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	人件費	11,023千円	10,584千円				目標値	実績値	
	協働の パートナー						20年度	①600,000千円	759,804千円
事務事業 運営経費	総事業費	456,143千円	322,853千円	21年度	①1,200,000千円	2,214,369千円			
	市民1人当 りの経費	2,582円	1,829円		②200%	253%			
	対象者1人 当りの経費			22年度					
ベンチマ ーク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名	横須賀市	平塚市	藤沢市	茅ヶ崎市	23年度			
	預託金額	5,000,000千円	435,400千円	657,000千円	764,933千円				
	信用保証料補助金	260,000千円	28,963千円	103,370千円	17,498千円	最終年度 (年度)			
	利子補給金	697千円	20,824千円	107,445千円	10,783千円				
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・社会経済情勢に適応し、事業者等のニーズに対応した融資制度を運用する。							
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・融資預託事業において、事業資金融資の運転資金に係る限度額を800万円から1,500万円に引上げ、返済期間を5年以内から7年以内に延長した。また、経営安定資金融資の限度額を1,000万円から1,500万円に引き上げ、返済期間を7年以内から条件付きで10年以内に延長した。 ・さらに、割賦返済のみであった事業資金融資及び経営安定資金融資の返済方法を、返済期間が1年以内のものは一括返済も可能とした。							
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)							
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・中小企業の景気動向の把握に努め、適切な金融対策を講じる。							
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)					
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了									
評価結果	改善の必要性				評価結果	改善の必要性			
B	無	金融機関と連携し、引き続き円滑な融資関連事務の執行に努める。			B	無			
課長名		川村 裕伸		部名・部長名		市民経済部・小磯 一彦			